

7. 国本地区

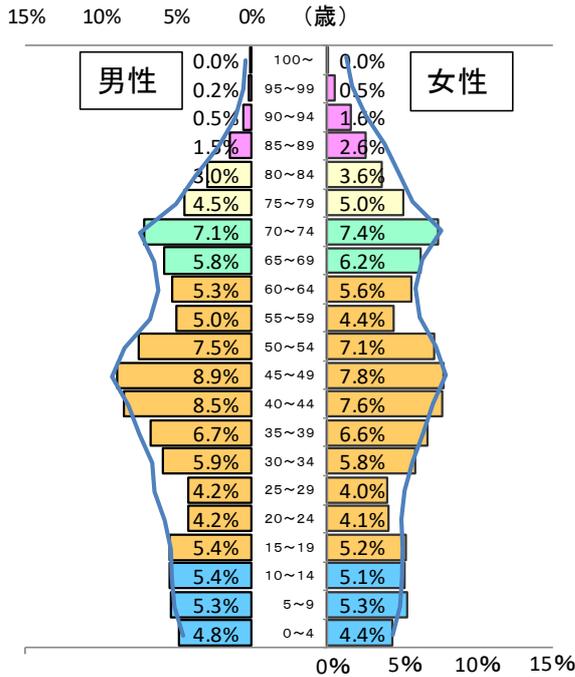
(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・総人口：15,030人（男性7,422人，女性7,608人）
- ・世帯数：6,290世帯（1世帯あたり2.39人）
- ・国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：6,638人
- ・高齢化率：24.8%（市全体25.7%）
- ・後期高齢者比率：11.5%（市全体12.5%）
- ・要介護認定率：18.6%（市全体18.0%）

資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図Ⅱ-Ⅱ-1 性別・5歳階級別人口



資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-2 年齢3階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	15.2%	12.9%
15~64歳	60.0%	61.4%
65~74歳	13.2%	13.2%
75~84歳	8.1%	8.6%
85歳以上	3.5%	3.9%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	66.6	62.9
老年人口指数	41.3	41.8
年少人口指数	25.3	21.0
老年化指数	163.0	198.8

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	3.4%	2.3%
第2次産業	24.2%	25.4%
第3次産業	68.7%	68.6%

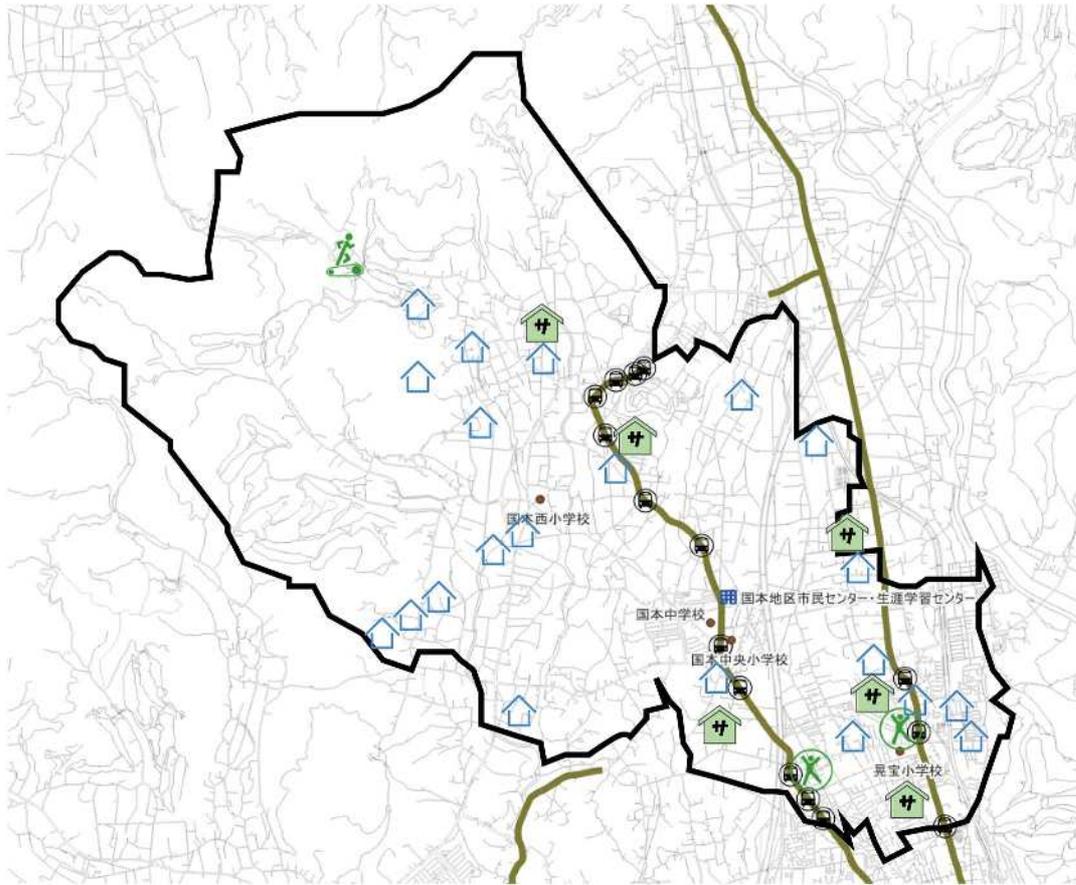
資料：令和2年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	28自治会
	加入世帯数	3,783世帯
安全・安心にかかる取組	<ul style="list-style-type: none"> ・環境点検活動 ・防犯パトロール ・交通安全立哨 ・地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施 ・地区防災計画策定，地区防災マップの改訂検討 ・自治会長や各種団体長を対象に防災に関する講座 ・災害時情報収集伝達並びに避難所開設・運営訓練 	
スポーツ行事	6月：スポーツ交流会 10月：体育祭（中止） 10月：チャレンジウォーク（中止） 12月：歩け歩け大会 11~1月：歩い chiao	
地区イベント	5月：れんげまつり（中止） 8月：国本地区夏祭り（中止） 11月：くにもまつり（文化祭・農業祭） 11月：ふれあいウォーク 2月：防災訓練（中止）	

資料：令和4年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



バス路線	小・中・高校	地域包括支援センター	運動施設	地域集会所
バス停	地域行政機関	子育てサロン	健康遊具公園	ふれあい いきいき サロン

地域資源

バス路線（本数）	134 本(平日)	運動施設等	1 施設
バス停	15 停留所	健康遊具公園	2 か所
駅	0 駅	地域集会所	21 か所
学校（小中高）	4 校	ふれあい・いきいきサロン	6 か所
地域行政機関	1 施設	スーパー・ドラッグストア	3 店舗
地域包括支援センター	1 施設	病院・診療所	8 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	4 施設

【地域の質的状況】

- ・ 国本地区は、市街化調整区域である北西部は、水田や畑等の農業生産地帯であり、水稻や新里ねぎなどの生産が行われ、豊かな自然が残っている。一方で、一部市街化区域である南東部は住宅地の開発が進み、新興住宅地が増え人口増加が著しいなど、生活環境が大きく変化している。
- ・ 主要道である日光街道・国道 293 号・新里街道などの整備は進んでいる。また、地域内交通「くにもとふれあい号」の運行により、住民の利便性が高められている。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和3年度)等

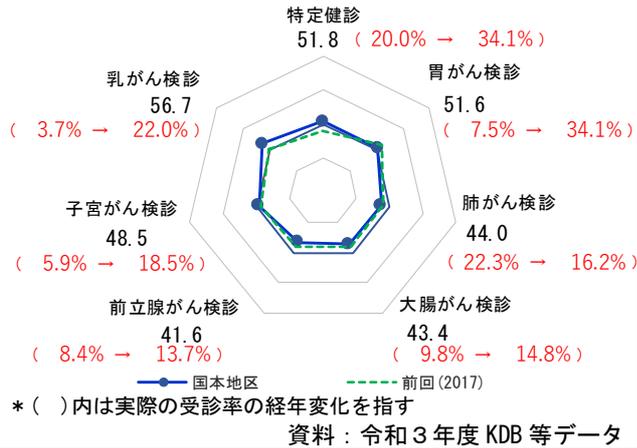
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況

(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値, * 90, * 10 は上限・下限を超える値)

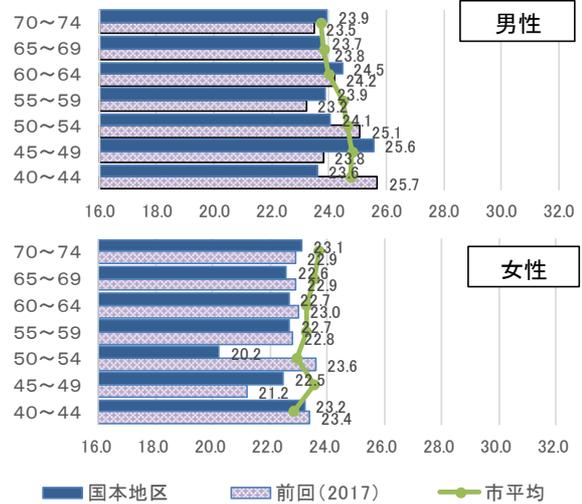
① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

(対象) 特定健診：国民健康保険被保険者
 胃・肺・大腸がん：40歳以上
 前立腺がん：50歳以上 (男性のみ)
 子宮がん：20歳以上 (女性のみ)
 乳がん：30歳以上 (女性のみ)
 (40歳以上は2年に1回)



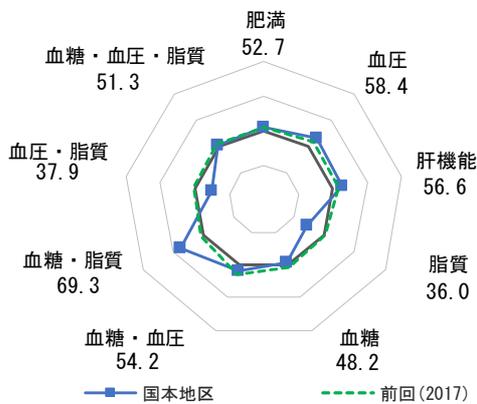
② BMI (年齢別平均値)

(対象) 国民健康保険被保険者



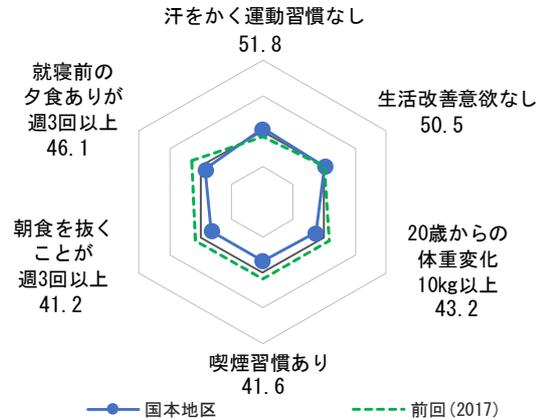
③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者



④ 行動特性 (小さいほど良い)

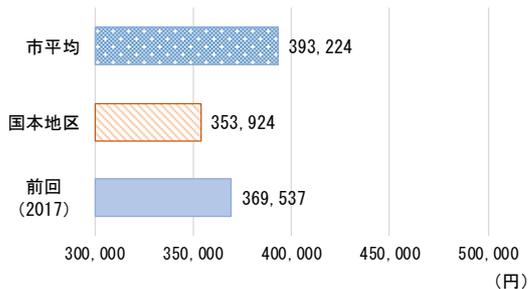
(対象) 国民健康保険被保険者



イ 医療の状況

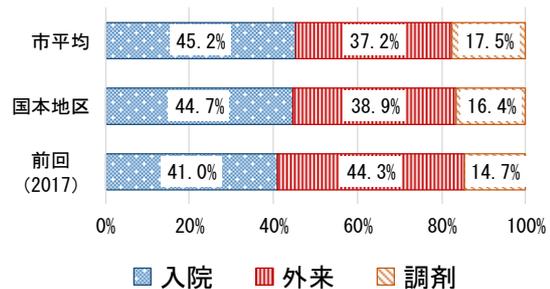
① 1人当たり年間医療費等

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



7. 国本地区

③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	3.55% (↓)	4.28%
高血圧症	8.33%	9.86% (↑)	4.34%
脂質異常症	0.02%	0.01% (=)	3.58%
高尿酸血症	0.84%	0.90% (=)	0.11%
脂肪肝	0.08%	0.07% (=)	0.49%
動脈硬化症	0.00%	0.00% (=)	0.30%
脳出血	0.15%	0.13% (=)	0.44%
脳梗塞	0.90%	0.77% (=)	1.90%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	2.02% (=)	2.92%
心筋梗塞	0.12%	0.31% (=)	0.42%
がん	4.46%	3.52% (↓)	8.42%
筋・骨格	11.37%	11.45% (=)	10.48%
精神	2.77%	2.90% (=)	1.87%
慢性閉塞性肺疾患（COPD）	0.22%	0.30% (=)	0.31%
慢性腎不全	1.74%	1.25% (=)	10.82%

資料：令和3年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内：（＝），市全体との差が0.5%より高い（↑），低い（↓）

ウ 介護の状況

① 基本情報

（対象）65 歳以上

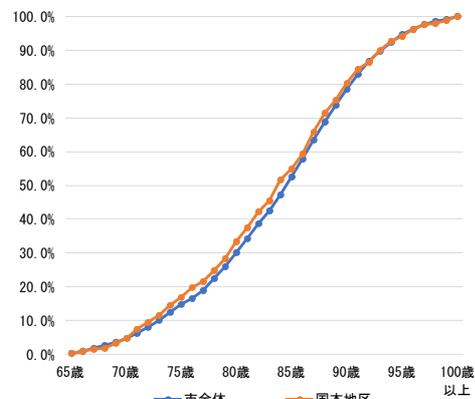
	地区	（市全体）	前回		
1号被保険者数	3,725人	/	3,536人		
認定者数	691人		613人		
認定率	18.6%		18.0%		
【内訳】 人数 構成比					
要支援	要支援1	74人	27.9% (↓)	32.6%	23.5%
	要支援2	119人			
要介護	要介護1	103人	34.4% (=)	34.7%	36.2%
	要介護2	135人			
	要介護3	97人			
	要介護4	93人	37.6% (↑)	32.7%	40.3%
	要介護5	70人			

市全体との差が±1.0%以内：（＝），市全体との差が1.0%より高い（↑），低い（↓）

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

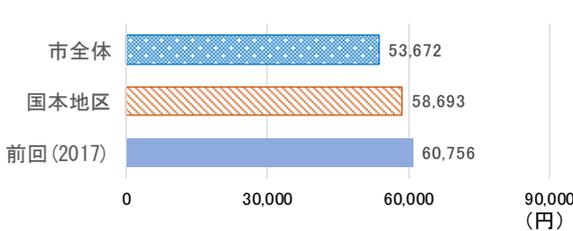
（対象）65 歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件あたり介護給付月額

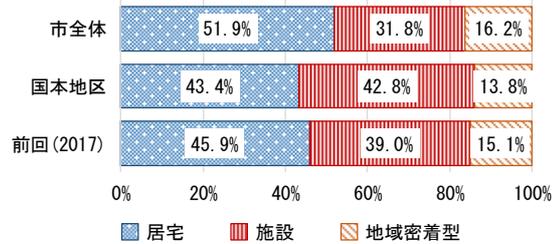
（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ サービス別介護給付費の割合

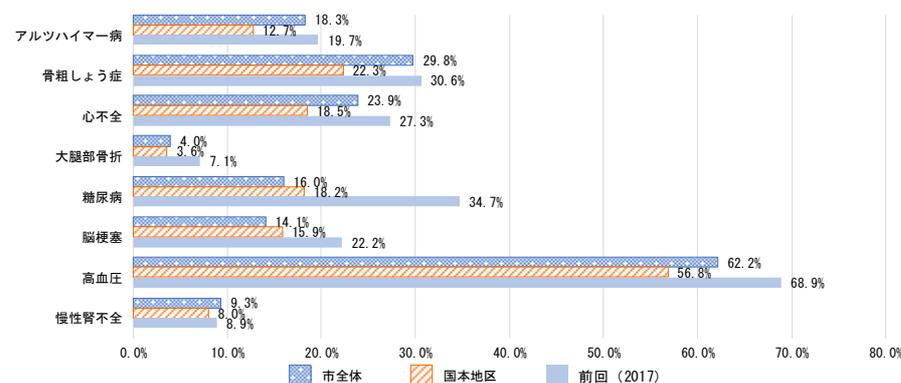
（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

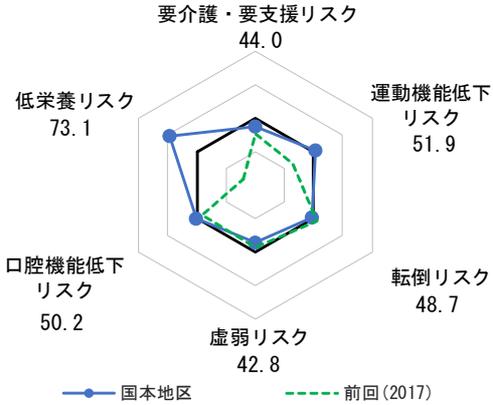


資料：令和3年度 KDB データ

(3) 生活習慣・社会参加

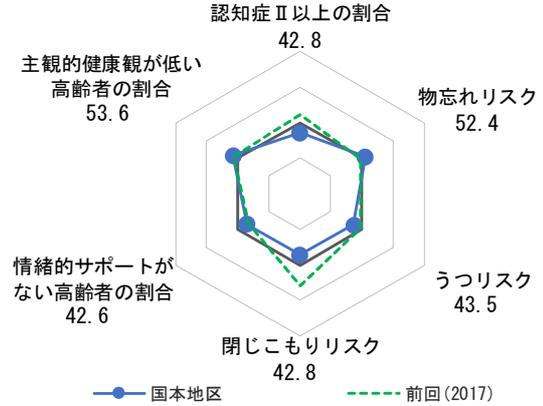
(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



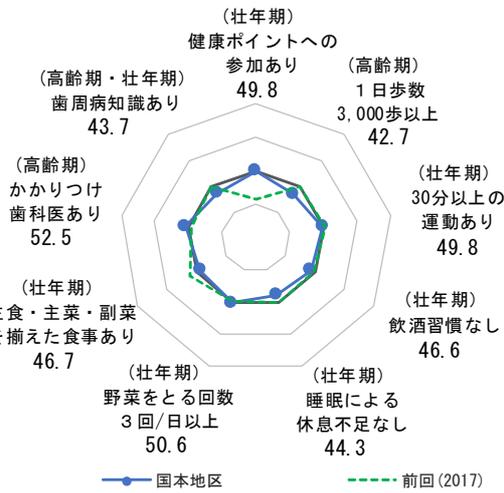
資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)

② 認知症リスク (小さいほど良い)



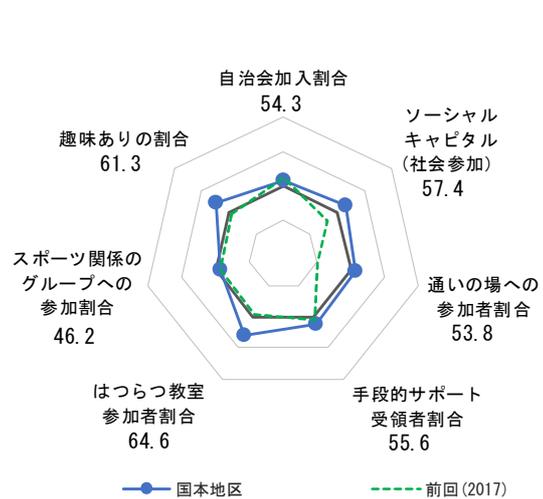
資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期, 壮年期)

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



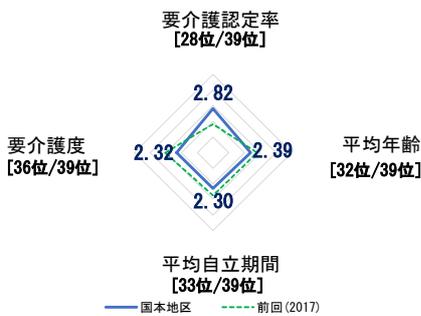
資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)

手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

① 介護健康度

9.84点/20点 (⦿)
【36位/39地区】



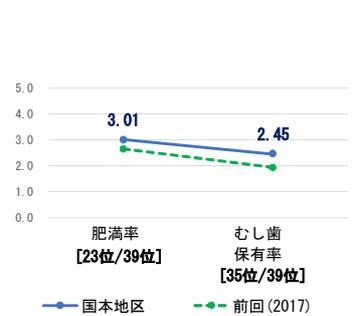
② 生活習慣健康度

13.81点/25点 (⦿)
【28位/39地区】



③ 子ども健康度

5.46点/10点 (⦿)
【32位/39地区】



※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べて同等である。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第1次産業」の占める割合がやや高い。
- ・ スポーツ交流会や歩け歩け大会など、運動に関する行事やくにもまつり（文化祭や農業祭）の開催など地域活動が盛んな地域である。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「乳がん」の受診率がやや高く、「前立腺がん」「大腸がん」「肺がん」がやや低い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血糖・脂質」が高く、「血压」「肝機能」がやや高い。「脂質」「血压・脂質」は市全体に比べて低い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「朝食を抜くことが週3回以上」「喫煙習慣あり」「20歳からの体重変化±10kg以上」がやや低い。
- ・ 1人当たり年間医療費等は、市全体に比べて特に低く、医療費の内訳をみると、市全体に比べて「高血圧症」がやや高い。
- ・ 要介護認定率は、市全体に比べて同等で1件当たり介護給付月額は、市全体に比べて特に高く、サービス別介護給付額の割合は「施設」が特に高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・介護リスクは、市全体に比べて「低栄養リスク」が特に高く、「虚弱リスク」「要介護・要支援リスク」はやや低い。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて「情緒的サポートがない高齢者の割合」「認知症Ⅱ以上の割合」「閉じこもりリスク」「うつリスク」はやや低い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「1日歩数3,000歩以上」「睡眠による休息不足なし」「歯周病知識あり」がやや低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「はつらつ教室参加者割合」「趣味ありの割合」は高く、「ソーシャルキャピタル(社会参加)」「手段的サポート受領者割合」はやや高い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「平均年齢」「平均自立期間」「要介護度」の点数は市全体と比べて低い。
- ・ 生活習慣健康度は、「肝機能」の点数は市全体と比べて低く、「肥満」「血压」「脂質」「血糖」は同等である。
- ・ 子ども健康度は、「むし歯保有率」は市全体と比べて低い。

イ 地域の課題

- ・ 国本地区においては、生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血糖・脂質」が高い。要支援・要介護のリスクとして「低栄養リスク」の割合が特に高い。生活習慣は、市全体と比べて「1日3000歩以上」「睡眠による休息不足なし」「歯周病知識あり」がやや低く、運動・栄養・休養や歯と全身の健康との関連などについて情報提供を行い、生活習慣の改善を図る必要がある。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「はつらつ教室参加者割合」「趣味ありの割合」は高く、「ソーシャルキャピタル(社会参加)」「手段的サポート受領者割合」はやや高いため、高齢者の健康の保持増進と介護予防を推進することが重要であることから、身近な場所での社会参加を促すなど、ソーシャルキャピタルを高めるための取組が必要である。さらに、「くにもとつながり愛たい(第2層協議体)」の声かけ見守り活動など、社会的ネットワークの活用・連携を図る必要がある。